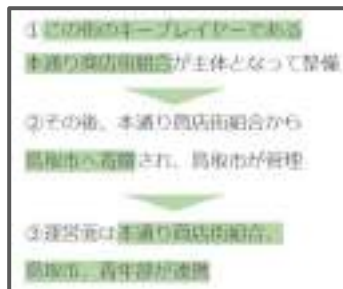


1.プロジェクトの背景

- 中心市街地の活性化を考える上で、「駅前商業ゾーン」と「久松山・文化教育ゾーン」の2つの円の結節点にあり、重要なカギを握る場所である袋川は、美しい桜並木の景観を持っており、現在でも地域に愛されている。その袋川を都市公園に見立てることでこの場所の持つ潜在力を更に引き上げることができると考え、本提言書を作成いたしました。

2.プロジェクトの概要

- 桜土手の対岸にきなんせ広場から若桜橋にかけて河川ブロックの天端コンクリートより上部を、既存の土木ブロックから階段状のコンクリートへ置き換え、人々が隣り合って座って過ごせる空間を作ります。
- 河川ブロックの天端コンクリートより上部ですと一般土木強度を満たせばよく、費用を抑えることができます。関係各所にヒアリングしたところ、天端コンクリートより上部で計画し、鳥取市が施設管理をすれば許認可が下り整備工事が可能になります。
- 整備費用を3,000万円と見積もっています。まちなかウォークアブル補助金の制度を利用すれば、国が1/2、県と市が1/4ずつ拠出いただくことで費用が捻出できます。
- 整備主体は「鳥取本通商店街振興組合」へ呼びかけさせて頂いたところ、役員会様より、実現するのであれば整備主体として是非引き受けたいとの回答を得ています。



3.利活用についての検討(ビジネス面について)

- ①街の店舗と連携
周辺店舗のテイクアウト飲食スペースとして利用できます。
街の滞在時間そのものが伸び、立ち寄る店の数が増えます。行き交う人々の回遊性が向上し街全体への波及効果が期待できます。
- ②イベントと連携
しゃんしゃん祭など街中イベントの大型飲食スペースとなります。
フリーマーケットなどの新たなイベント会場にもなります。
- ③ビジネスチャンス
キッチンカーやビアガーデンなど新たなビジネスが生まれます。



4.利活用についての検討(教育・文化面について)

- ①「鳥取らしさ、袋川らしさ」⇒ 郷土愛を感じる公園
歴史ある袋川で郷土の歴史を学ぶ講演会や写生大会の開催
- ②「学びを得る、披露する場」⇒ 水質改善の実験場として
教育機関と連携し、小学生の教材として水質改善の大実験
- ③「桜・景観の良さ」⇒ 環境保全と映えスポットの同時進行
ビジネス利用等で得た収益金を環境保全にあてることや真教寺公園のヤギを活用した雑草対策を行うことで地域のマスコットになります。
- ④「愛される公園」⇒ 多世代が寄り添う公園へ
多世代の人々がたまたま隣同士になり出会い、「隣り合って街に座る」体験から、街と川と人々による新しい歴史が作られます。



1.構想の背景

- 鳥取県の名前は、飛鳥時代のころ、鳥取市久松山付近に鳥取部(ととりべ)と呼ばれた、鳥を取る役目を与えられた人びとが住んでいたことに由来するというところに着眼し、「鳥」をテーマに据えました。
- 既存の名物からアプローチするだけでなく「鳥」をテーマにして新たな価値や魅力を創造していくことはできないだろうか議論を重ねました。
- 「鳥」コンテンツの先進地域である千葉県我孫子市に訪問し、「ジャパンバードフェスティバル」や「鳥の博物館」を視察。そこで得た知見をもとに「鳥の楽園」、「鳥食」、「企業コラボ」、「トリフェス」の4つのテーマにまとめました。

2.鳥類の楽園「鳥」取県

県認定の鳥類保全エリアを作り鳥をより身近な存在に

- 鳥取県は市街地から比較的近いところにクマタカなど希少な動物が生息しています。
- 鳥の生育環境を守りながら、鳥の触れ合う環境を作るために、県認定の鳥類保全エリアの作成を提案します。距離を保ちながら観察できる鳥観察小屋や鳥の探索マップの整備が必要です。
- 著名な鳥類研究者や鳥類写真家を招聘しシンポジウムを開催してはどうでしょうか。



多鯰ヶ池



湖山池



殿ダム

3.美味しい「鳥」食の都

- 【鳥取県産鶏肉使用店舗認証制度】の制定し、鳥取県産の地鶏や銘柄鶏や銘柄卵のさらなる認知度向上を図り。鳥取は鳥食の都であることを打ち出します。
- 【鳥取県産鶏肉使用店舗認証制度】の認証店を中心とした鳥料理フェスを開催し、県外からの来客者も取り込みます。
- 【鳥取地鶏料理レシピ開発・鶏料理・卵料理コンテスト】の実施し、鳥取県は鶏肉消費量10位にランクインしており、さらに地元産の鶏肉への愛着が深まれば、地産地消の機運が高まり、消費量拡大にも貢献できます
- 【鶏ソムリエ制度の創設・認証店へ配置】認証店に鶏のスペシャリストである「鶏ソムリエ」を配置することで、質の高い鳥取の鶏を消費者に提供します。

4.企業コラボ

「鳥(とり)」にちなんだ著名人、企業、商品などとコラボレーションすることによって、話題性が高まり、鳥取への誘客効果や知名度向上につながります。

1. 鳥山明(集英社)×「鳥」取県
2. トリスハイボール(サントリー)×「鳥」取県
3. ケンタッキーフライドチキン(日本KFCホールディングス)×「鳥」取県
4. ガンダム(バンダイナムコ)×「鳥」取県
5. トリオ芸人のロバート(吉本興業株式会社)×「鳥」取県
6. 鳥貴族(居酒屋)×「鳥」取県
7. すもうとり(日本相撲協会)×「鳥」取県
8. 名鳥(取)裕子×「鳥」取県
9. 香鳥(取)慎吾×「鳥」取県×「トリ」ックアート
10. トリンプ×「鳥」取県
11. ニトリ×「鳥」取県
12. トリドール(丸亀製麺)×「鳥」取県
13. 鳥海浩輔×「鳥」取県

合計13企業コラボアイデアを提案いたします。



鳥取県ペンギン村
※AIが作ったイメージ



鳥の祭典限定フィギュア
※AIが作ったイメージ

5.鳥の祭典トリフェスの開催

千葉県我孫子市で開催されるバードフェスは野鳥の保護と観察がテーマとなっています。鳥取県版バードフェスでは、野鳥だけでなく、インコやオウム類など家庭で飼育されることの多い鳥にも焦点を当て、我孫子市とは違った視点での鳥達との共存を考えるイベントとし、より鳥好きな人がたくさん集まる地域をめざします！

○内容案

- 鳥類学者による基調講演
- 小鳥専門医による飼育に関するセミナー
- 写真家による鳥撮影のレッスン
- 鳥キャラ祭りの開催
- 全国の鳥モチーフ雑貨・グッズの即売会



我孫子市バードフェスティバル
鳥に関する書籍販売ブース



我孫子市バードフェスティバル
メイン会場入り口